

報道機関各位

熊本大学

免田栄文庫の移送と寄贈受入に関する記者説明会 の実施について

文書館では、本学の歴史に関する資料に加え、社会的にも関心が高い「免田事件」に関する資料の収集・保存・公開を行っています。このたび、故・免田栄氏が獄中で読んだ本を中心とする約1,000冊の「免田栄文庫」を当館にて受け入れる運びとなりました。

免田事件は日本で初めて確定死刑囚が再審無罪になった歴史的な事件であり、9月26日に判決が言い渡される袴田事件をはじめとする冤罪事件の原点ともいえます。文庫は死刑囚が獄中でどんな学びをしたのかが分かる唯一の貴重な資料です。寄贈者は免田栄氏の妻・免田玉枝氏です。また、本寄贈を仲介し文庫の目録作成に取り組んできたのは、免田事件資料保存委員会（熊本大学文書館市民研究員）の高峰武氏、甲斐壮一氏、牧口敏孝氏の3名です。文庫の一般利用公開は、目録作成完了後の来年度になる見込みです。

9月25日に、現在文庫が保管されている大牟田市小浜集会所より当館（黒髪南地区）に文庫を移送することに伴い、移送と寄贈受入に関する記者説明会を下記のとおり行います。

つきましては、取材方、よろしくお願いたします。なお、取材をご希望の際は、事前に以下の問い合わせ先にご連絡をいただけますと幸いです。

記

【日時】 令和6年9月25日（水）13:30～14:00 ※ 13:15 受付開始

- ・ 文書館長及び文庫整理担当の牧口氏より概要説明（免田事件資料保存委員会/市民研究員）
- ・ 質疑応答
- ・ 希望する報道機関があれば、文書館（南地区）へ移動し文庫の全体撮影に対応いたします

【場所】 熊本大学ひご未来図書館（中央館）一階 グループ学修室
熊本市中央区黒髪2丁目40番1号（北地区）

【出席者】 宮崎誓文書館長（先端科学研究部・教授）、熊大法学部・岡田行雄教授（文書館併任教員）
免田事件資料保存委員会（熊本大学文書館市民研究員）高峰武氏・甲斐壮一氏・牧口敏孝氏

【対象】 報道機関

【主催】 熊本大学文書館

【お問い合わせ先】

熊本大学文書館 担当：香室・古田

TEL：096-342-3951 FAX：096-342-3952

Email: archives@jim.kumamoto-u.ac.jp